



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月10日
上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社
コード番号 4093 URL <http://www.toho-ace.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 泰夫
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 川上 英規
四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 022-385-7692
—

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	7,918	4.2	296	△20.5	340	△21.2	177	△22.4
29年3月期第1四半期	7,596	△6.6	373	△1.9	432	1.1	228	△6.5

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 202百万円(86.5%) 29年3月期第1四半期 108百万円(△62.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	25.45	—
29年3月期第1四半期	32.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	29,172	14,101	42.9
29年3月期	31,015	14,138	40.5

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 12,529百万円 29年3月期 12,549百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
30年3月期	—				
30年3月期(予想)		0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	2.8	600	△21.3	650	△21.7	400	△21.2	57.25
通期	36,000	△4.3	1,900	△11.4	2,000	△11.0	1,200	△10.2	171.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の
会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

30年3月期1Q	7,004,000株	29年3月期	7,004,000株
② 期末自己株式数	17,599株	29年3月期	17,493株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	6,986,473株	29年3月期1Q	6,986,507株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調が続きました。一方、中国経済をはじめとする新興国の減速懸念や米国の政策動向、依然不安定な欧州の政局等により先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の売上高は79億18百万円と前年同四半期に比べ3億22百万円(4.2%)の増収となりましたが、営業利益は2億96百万円と前年同四半期に比べ76百万円(20.5%)の減益、経常利益は3億40百万円と前年同四半期に比べ91百万円(21.2%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億77百万円と前年同四半期に比べ51百万円(22.4%)の減益となりました。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

なお、前第2四半期連結会計期間より、従来「その他事業」に含まれておりました「自動車機器関連事業」について、量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

ガス関連事業

ガス関連事業におきましては、溶解アセチレンは公共工事向けの需要が低迷いたしました。酸素は電炉・鉄鋼向けの、窒素は半導体・エレクトロニクス向けの需要がそれぞれ増加、液化石油ガスは需要の増加並びに輸入価格の上昇の影響を受け売上高は増加いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は43億98百万円と前年同四半期に比べ3億11百万円(7.6%)増加いたしました。営業利益は多賀城工場の大規模定期修理を実施したこと等により3億45百万円と前年同四半期に比べ96百万円(21.9%)の減少となりました。

器具器材関連事業

器具器材関連事業におきましては、溶接切断器具の需要は減少いたしました。溶接材料の需要が増加したことにより売上高は増加いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は25億49百万円と前年同四半期に比べ23百万円(0.9%)増加いたしました。営業利益は32百万円と前年同四半期に比べ1百万円(4.4%)の減少となりました。

自動車機器関連事業

自動車機器関連事業におきましては、自動車部品メーカーの設備投資需要は前年同四半期並みに推移いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は5億36百万円となり、営業利益は14百万円と前年同四半期に比べ11百万円(45.2%)の減少となりました。

その他事業

その他事業におきましては、製氷・冷凍機械等の受注が減少したこと等により売上高は減少いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は4億33百万円と前年同四半期に比べ11百万円(2.6%)減少いたしました。営業利益は製造原価の低減及び販売費の減少により94百万円と前年同四半期に比べ41百万円(77.3%)の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、291億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億43百万円減少いたしました。この主な要因は、現金及び預金が増加(9億50百万円)いたしましたが、受取手形及び売掛金が減少(10億64百万円)したこと及び電子記録債権が減少(18億75百万円)したこと等によるものであります。

負債は、150億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億6百万円減少いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が減少(10億7百万円)したこと、電子記録債務が減少(5億7百万円)したこと及び借入金が増加(3億89百万円)したこと等によるものであります。

純資産は、141億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ37百万円減少いたしました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上(1億77百万円)いたしましたが、配当金の支払い(2億9百万円)をしたことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の第2四半期累計期間並びに通期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,954,527	5,904,571
受取手形及び売掛金	7,076,763	6,012,298
電子記録債権	4,905,035	3,029,976
商品及び製品	823,549	943,143
仕掛品	228,215	252,092
原材料及び貯蔵品	84,851	90,552
その他	364,555	424,301
貸倒引当金	△30,836	△27,364
流動資産合計	18,406,662	16,629,572
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,346,852	3,294,136
機械装置及び運搬具(純額)	1,368,134	1,317,583
土地	5,571,276	5,571,714
その他(純額)	335,891	365,136
有形固定資産合計	10,622,155	10,548,570
無形固定資産	123,816	128,271
投資その他の資産		
投資有価証券	1,212,168	1,235,410
その他	732,825	682,585
貸倒引当金	△81,705	△52,002
投資その他の資産合計	1,863,288	1,865,993
固定資産合計	12,609,260	12,542,835
資産合計	31,015,923	29,172,407
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,949,304	4,942,016
電子記録債務	2,057,486	1,550,137
短期借入金	3,545,000	3,303,000
1年内返済予定の長期借入金	705,424	652,004
未払法人税等	416,776	113,131
賞与引当金	349,348	176,978
役員賞与引当金	14,730	7,795
その他	1,088,187	1,694,209
流動負債合計	14,126,257	12,439,272
固定負債		
長期借入金	823,516	729,350
役員退職慰労引当金	457,617	405,419
退職給付に係る負債	1,252,321	1,266,377
資産除去債務	5,453	5,478
その他	211,981	225,012
固定負債合計	2,750,889	2,631,637
負債合計	16,877,146	15,070,910

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	970,902	971,320
利益剰余金	9,214,391	9,182,318
自己株式	△9,102	△9,246
株主資本合計	12,437,191	12,405,392
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112,346	123,675
その他の包括利益累計額合計	112,346	123,675
非支配株主持分	1,589,238	1,572,428
純資産合計	14,138,776	14,101,497
負債純資産合計	31,015,923	29,172,407

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	7,596,193	7,918,563
売上原価	5,155,602	5,517,102
売上総利益	2,440,591	2,401,461
販売費及び一般管理費	2,067,268	2,104,585
営業利益	373,322	296,876
営業外収益		
受取利息	178	63
受取配当金	8,128	12,914
受取賃貸料	20,729	20,606
持分法による投資利益	13,276	2,741
その他	42,736	29,113
営業外収益合計	85,049	65,440
営業外費用		
支払利息	12,552	10,608
賃貸費用	13,380	10,935
その他	335	301
営業外費用合計	26,268	21,845
経常利益	432,103	340,470
特別利益		
固定資産売却益	1,770	1,886
投資有価証券売却益	920	—
特別利益合計	2,690	1,886
特別損失		
固定資産除売却損	16,036	1,048
投資有価証券評価損	3,374	—
特別損失合計	19,411	1,048
税金等調整前四半期純利益	415,383	341,309
法人税等	177,011	152,015
四半期純利益	238,371	189,293
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,404	11,500
親会社株主に帰属する四半期純利益	228,967	177,792

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	238,371	189,293
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△128,966	14,979
持分法適用会社に対する持分相当額	△726	△1,537
その他の包括利益合計	△129,693	13,442
四半期包括利益	108,678	202,735
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	128,164	189,121
非支配株主に係る四半期包括利益	△19,486	13,614

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,087,153	2,526,578	537,786	444,675	7,596,193	—	7,596,193
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,087,153	2,526,578	537,786	444,675	7,596,193	—	7,596,193
セグメント利益	442,487	34,439	26,222	53,324	556,474	△183,151	373,322

(注) 1 セグメント利益の調整額△183,151千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,398,700	2,549,748	536,947	433,168	7,918,563	—	7,918,563
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,398,700	2,549,748	536,947	433,168	7,918,563	—	7,918,563
セグメント利益	345,507	32,912	14,374	94,526	487,321	△190,445	296,876

(注) 1 セグメント利益の調整額△190,445千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第2四半期連結会計期間より、従来「その他事業」に含まれておりました「自動車機器関連事業」について、量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の区分により作成しております。